

Peace Now! Hiroshima 2017 開催報告



概要

- 日程: 2017年8月5日(土)～8日(火)
 開催場所: 広島市内/HIROSHIMAピースホテル
 獲得目標: ヒロシマを心でとらえる/平和について様々な人と考えを共有し、自分の考えを深める/今自分ができることを考え行動する
- 参加概要: 参加者50名/実行委員7名/sGL6名/学生常勤4名/中国・四国職員2名
- 実行委員体制: 実行委員長 中村真悠(連合会学生委員会)
 企画局長 中山千恵美(広島大)
 事務局次長 小西智仁(中国・四国ブロック)
 実行委員 植田真由(岡山大)/古田雄輝(山口大)/
 小木曾遼河(島根大)/吉岡尚哉(島根大)/宮本晃来(広島大)

- 4日間の企画: 1日目資料館見学/平和公園内碑めぐり
 2日目平和祈念式典/ピースインタビュー/フィールドワーク①
 3日目被爆者講話/フィールドワーク②/ヒバクシャ国際署名
 4日目フィールドワーク報告会/この先につなげる時間

4日間を終えた参加者の感想



PN!H参加者と講話いただいた畠山様

- 4日間を通して、抱いた問題意識や考えたこと等をざっばらんに書いてください。
 私はこの4日間に来ることで、何か平和に携わって学ぶことができたという思いが、今回参加のきっかけ。実際は参加することで希望を叶えることが、勉強会でもなく、共有というか、人前で自分の意見を述べることが、あまり得意でなかったのが、今回の4日間の参加が、それを克服できた。平和について考えることは難しかった、それを考えることが平和への第一歩になるんじゃないかと私は考えた。
- 4日間を通して、抱いた問題意識や考えたこと等をざっばらんに書いてください。
 自分にとって、この4日間に参加する前の「平和」という言葉への印象は「美しい」であったり、「あいまい」であったり、馴染みの深いものではなかったのですが、参加を通して、自分の中で何かの強い思いを抱くことが出来るようになりました。こう思えるおかげで、自分の意識が変わったのだと思います。
- あなたが今後、平和のために取り組みたいことはなんですか。
 この4日間で学んだことを周囲の人に、進んで説明し、関心をもちもらうためにも、この4日間の感想に加えて「一般的な「平和学習」への懸念の壁をこわしていきたいと思った。

1日目

- 資料館見学
4日間の学びの基礎知識や72年前にこの地で何があったのか、当時の人たちの想いはどんなものだったかを知りました。
- 平和記念公園内碑めぐり
平和記念公園内にある碑がなぜあるのか、どういった想いでここにあるのかということについて学びました。

2日目

- 平和祈念式典
テレビでは見えない部分の式典風景や話している人たちの感情・想いを直接見て、感じる事が出来ました。
- ピースインタビュー
式典の時から参加者によっては感じていた「平和」という言葉の意味について実際に式典に参加した人の意見をきくことや話をすることで理解が深まった人、新たな疑問が浮かんだ人など様々な想いが生まれました。
- フィールドワーク①
実行委員が用意した6つのテーマから、参加者が気になったテーマを選び、広島市内を歩き、学びました。資料を見たり、話をきく以上に学び感じる事が多くありました。



フィールドワークの様子

3日目

- 被爆者講話
72年前のあの時を体験された被爆者の方から当時の様子や今日までの活動、今後のことについてお話いただきました。資料には残っていないような当時の生々しいお話や「思わずゾッとした」、「涙ぐむ時が何度かあった」などの感想が見られました。
- フィールドワーク②
①に続いて広島市内を歩き、広島の土地でしか学んだり触れたりできないことを体験しました。
- ヒバクシャ国際署名
ヒロシマ・ナガサキの被爆者の方が中心に取り組みされているヒバクシャ国際署名について話をするとともに、この間の核を巡っての条約や様々な思惑、考えについて学び、ここまでの学びを踏まえて今後の活動について少し考えました。

4日目

- フィールドワーク報告会
2日間にわたって行ったフィールドワークの締めくくりです。異なったテーマで学んだ参加者同士でそれぞれのテーマからの協議テーマを基に参加者それぞれからの考えや想いを共有しました。
- この先につなげる時間
4日間学んだことを自分の中でとどめることなく、各地へ帰ってからの行動について考える際に必要な目標をブロックごと・会員生協ごとに考えました。



各地から持ち寄った折り鶴を奉納しました

**各地での活動がんばって
いきましょう！**

【この記事に対するお問い合わせ先】
全国大学生協同組合連合会 学生委員会
〒166-8532 東京都杉並区和田 3-30-22
TEL:(03)5307-1124 FAX(03)5307-1180
Peace Now! Hiroshima 2017 実行委員長 中村真悠